

各位

株式会社トップカルチャー
 代表取締役社長 清水秀雄
 (コード 7640 東証1部)

トップカルチャー 2012年10月期 第2四半期連結業績

第2四半期減収減益、通期売上高 103.9%・ 営業利益 102.0%・経常利益 100.7%を見込む

売上高	17,157 百万円	(前年比	97.8%)
営業利益	450 百万円	(前年比	58.9%)
経常利益	406 百万円	(前年比	55.1%)
四半期純利益	48 百万円	(前年比	15.0%)

当第2四半期は、売上面では、当社グループの主軸である 蔦屋書店 事業において、当期よりレンタルの映像部門での低価格戦略を展開しており、これにより来店客数およびレンタル貸出本数が増えたものの、単価引下げによる売上減少をカバーできなかったことが影響し、全店では売上高前年比98.2%、既存店の売上高前年比は94.3%となりました。

利益面では、昨年8月にオープンした前橋みなみモール店および3月にオープンしたフォレオ菖蒲店の超大型新店に伴う販管費の増加により、営業利益・経常利益ともに前年同期に比べ減益となりました。また、第2四半期に固定資産の減損に係る会計基準に基づき、収益性が低下している店舗について今後の売上計画を精査し、回収可能性を検討した結果、固定資産に対する減損損失 189 百万円を特別損失に計上し、四半期純利益は、48 百万円(前年比 15.0%) となりました。

● 主力商品の書籍・文具が好調！

書籍は売上高前年比 103.9%(既存店 98.3%)、文具は売上高前年比 112.0%(既存店 102.3%)と好調に推移し、業績に寄与いたしました。 書籍は新店が底上げとなり、文庫・児童書・学参等を中心に前年を上回りました。文具も新店が底上げとなり、商品充足率強化・売場の改装・商品の入替の取り組みが奏功し、売上を順調に伸ばしております。

● 埼玉県に日本最大の超大型複合店「蔦屋書店 フォレオ菖蒲店」がオープン

カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社(以下 CCC)が全国に約 1,470 店舗展開する「TSUTAYA」蔦屋書店」の中でも、日本最大の売場面積・書籍在庫冊数を有する 2,300 坪の超大型複合店「蔦屋書店 フォレオ菖蒲店」を埼玉県久喜市に2012年3月17日(土)にオープンいたしました。地域最大規模となる600坪の文具・雑貨売場は、文具だけでなく知育玩具・ファンシー雑貨・キッチン雑貨・インテリア雑貨・画材など老若男女を問わず幅広い世代のライフスタイルに合わせた商品約 10 万点を取り揃えております。その他DVD・CD 販売は合計約 60,000 枚を取り揃え、多彩な品揃えとなっております。オープン当初よりたくさんのお客様にご来店いただき、売上に寄与いたしました。

● 中間配当を実施

前期より、株主の皆様への利益還元のための機会を充実させるため、中間配当(基準日:毎年4月30日)を実施しております。2012年10月期の中間配当につきましては、本日開催の取締役会にて1株当たり7円50銭、支払開始日は7月3日と決定いたしました。なお、期末の配当予想は1株当たり7円50銭、年間合計で15円00銭を予定しております。

● 2012年10月期 通期連結業績予想(2011年11月1日~2012年10月31日)

レンタルの低価格戦略により増加しました来店客数をもとに、品揃え強化・MIX 売場等の展開で相乗効果を生み出し、更なる集客力強化を進めてまいります。また3月にオープンしましたフォレオ菖蒲店も大型店舗における商品提案力や運営力強化を確立させることで通期では、前年比増収を見込んでおります。

また、引き続き仕入原価見直しおよび運営効率改善を図り、大幅な収益体質の改善に取り組んでまいります。

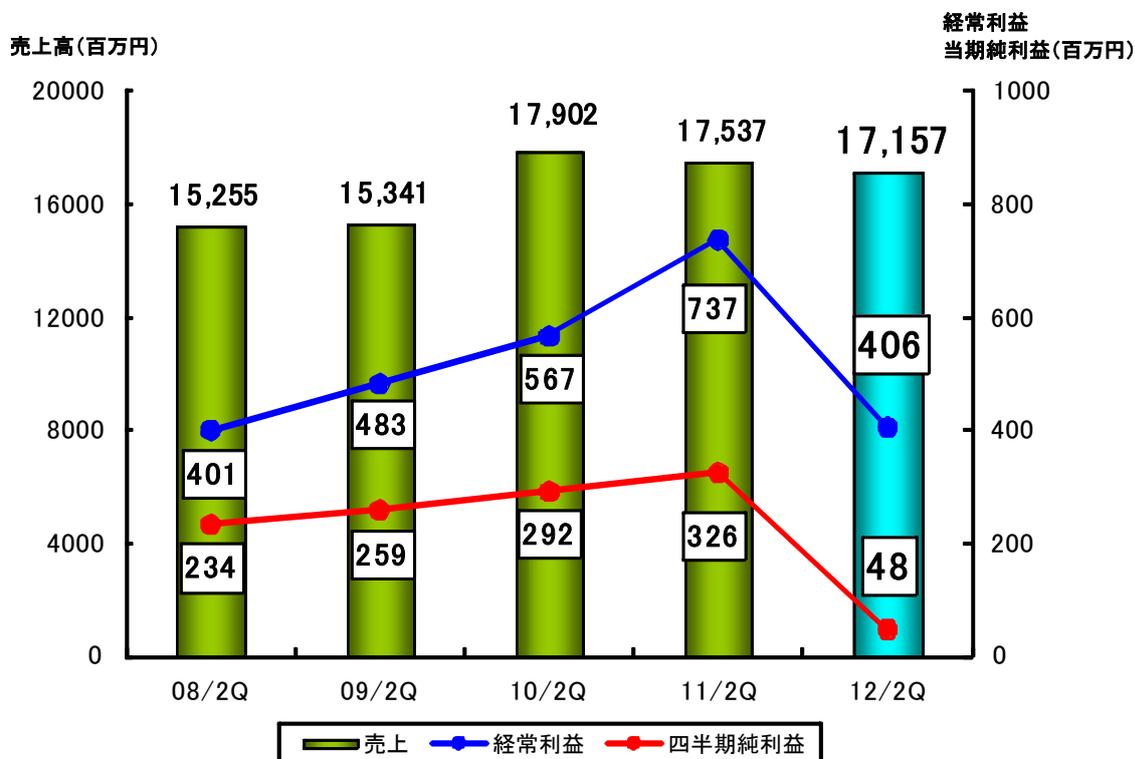
2012年6月1日に公表したとおり、2012年10月期、売上高34,700百万円(前年比103.9%)、営業利益1,110百万円(同102.0%)、経常利益1,020百万円(同100.7%)、当期純利益340百万円(同74.3%)を見込んでおります。

1. 連結業績の概要

【連結サマリー】

(百万円)

	2011年10月期 第2四半期		2012年10月期 第2四半期		前年比 (%)
	金額	構成	金額	構成	
売上高	17,537	100.0	17,157	100.0	97.8
売上総利益	5,534	31.6	5,431	31.7	98.1
営業利益	764	4.4	450	2.6	58.9
経常利益	737	4.2	406	2.4	55.1
四半期純利益	326	1.9	48	0.3	15.0
EPS(円)	27.22		4.07		15.0



【蔦屋書店部門サマリー】

(百万円)

	2011年10月期 第2四半期		2012年10月期 第2四半期		前年比 (%)
	金額	構成	金額	構成	
売上高	16,966	100.0	16,655	100.0	98.2
売上総利益	5,360	31.6	5,268	31.6	98.3
営業利益	722	4.3	409	2.5	56.7
経常利益	735	4.3	413	2.5	56.3
四半期純利益	330	1.9	64	0.4	19.4
EPS(円)	27.54		5.34		19.4

2. 商品別売上高の状況

- ・ 書籍は新店の業績が寄与し、また売上上位商品の充足率強化および定番商品の品揃え強化により売上の底上げを図ったことが奏功いたしました。
- ・ レンタルは映像部門での低価格戦略により、来店客数およびレンタル貸出本数は増加したものの単価引き下げによる減少をカバーできず前年比減収となりました。
- ・ 文具は新店の業績が寄与し、また商品充足率強化・売り場の改装・商品の入替の取り組みが奏功し、売上を順調に伸ばしております。
- ・ 販売用CD・DVDは発注精度の向上による在庫効率化と商品提案力の強化に取り組んでおります。

(百万円)	2011年10月期 第2四半期	2012年10月期 第2四半期			既存店	
	金額	金額	増減額	前年比	前年比	
蔦屋書店部門	書籍	7,224	7,506	282	103.9	98.3
	レンタル	3,940	3,485	△455	88.4	88.3
	販売用CD	1,533	1,396	△137	91.1	89.0
	文具	1,361	1,524	162	112.0	102.3
	販売用DVD	1,046	926	△120	88.5	86.4
	その他	1,859	1,816	△43	97.7	
	小計	16,966	16,655	△311	98.2	94.3
トップブックス部門計	479	407	△72	85.0		
グランセナ部門計	91	93	2	102.2		
合計[連結]	17,537	17,157	△380	97.8		

3. 出店・改装の状況

- ・ 2012年3月に、当社最大規模となる2300坪の超大型複合店「蔦屋書店 フォレオ菖蒲店」を埼玉県久喜市に出店いたしました。
- ・ 既存店1店を改装してカフェを導入し、BOOK&CAFEスタイルの業態に変更いたしました。
- ・ 2012年10月に、茨城県に超大型複合店を1店出店する予定でおります。

グループ合計店舗数 75 店舗 延床面積合計 37,870 坪

(1店当たり 平均 505 坪)

【2012年10月期 出店・改装計画】

出店	場所	開店日
BOOK&CAFEスタイルへの改装実施 蔦屋書店 横越バイパス店	新潟県	2011/1/28
蔦屋書店 フォレオ菖蒲店新規出店	埼玉県	2012/3/17
新規出店予定	茨城県	2012/10 予定

4. 2012年10月期の業績予想

- ・ 2012年6月1日に公表した通期連結業績予想に変更はございません。
- ・ 下期に超大型複合店を茨城県に1店を出店する予定であります。
- ・ 品揃え強化・MIX 売場等の展開を進め、集客力向上を図ります。また引き続き仕入原価の見直しや運営効率化に取り組み、大幅な収益体質の改善を図ってまいります。

【連結】

(百万円)

	2011年10月期		2012年10月期		前年比 (%)
	金額	構成	金額	構成	
売上高	33,402	100.0	34,700	100.0	103.9
経常利益	1,012	3.0	1,020	2.9	100.7
当期純利益	457	1.4	340	1.0	74.3
EPS(円)	38.12		28.33		74.3

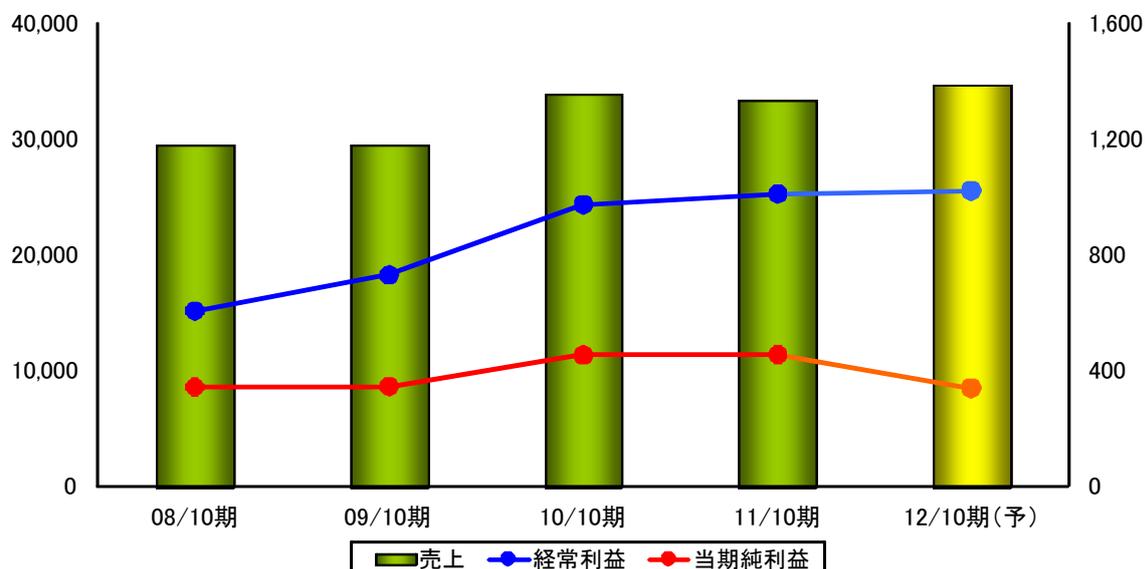
【蔦屋書店部門】

(百万円)

	2011年10月期		2012年10月期		前年比 (%)
	金額	構成	金額	構成	
売上高	32,404	100.0	33,800	100.0	104.3
経常利益	1,026	3.2	1,030	3.0	100.3
当期純利益	480	1.5	360	1.1	75.0
EPS(円)	40.01		30.00		75.0

売上高(百万円)

経常利益
当期純利益(百万円)



本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

蔦屋書店

【本資料に関するお問い合わせ先】

株式会社トップカルチャー 取締役管理部長 遠海 武則

TEL: 025(232)0008 / FAX: 025(265)1260

<http://www.topculture.co.jp>